

令和6年度 呉市立横路中学校 学校経営方針

- 1 学校教育目標 「自分を育て 道を拓く ～ 自律・協働・貢献 ～」
- 2 スクールモットー 「笑顔と貢献 ～ チーム横路で一步前へ～」
- 3 めざす生徒像 社会に貢献できる生徒
 - ・「時を守り，場を清め，礼を正し，学びを求める」生徒
 - ・筋道を立てて考え，自ら表現することのできる生徒
 - ・お互いを認め合いながら主体的に学ぶ生徒

4 横路中学校が進める学校戦略3本柱

「安全・安心で信頼される学校」づくりを基盤とし，呉市の学校教育重点施策【授業改善の推進】【個を大切にしたい支援の充実】【防災教育の深化】に基づき，「生徒の主体的・対話的な授業づくり」と「生徒会活動の活性化」を図りながら，生徒の「メタ認知」と「自分の学習と生活を自分でコントロール力」を育て，学力向上及び自己肯定感・自己有用感の育成を図る。

(1) 主体的に学ぶ意欲の育成【授業改善の推進】

授業が楽しい

- ① 「生徒の主体的・対話的な学びの実現」
教えることはしっかり教え，習得した知識やスキルを活用させながら課題発見・解決学習の充実を図り，確かな学力を身につける。
 - ・アウトプット活動を充実させ，メタ認知を高める。
 - ・すべての教職員で授業改善・中学校区の授業づくりを進める。
 - ・ICTの効果的な活用による授業改善の推進と個を大切にしたい支援の充実を図る。
- ② 小中一貫教育の推進
 - ・中学校区の授業モデルの浸透・深化を図り，9年間を見通した系統的な学びづくりを推進する。

(2) 生徒主体の教育活動の推進【自尊感情を高める】

学校が楽しい

- ① 生徒主体の学校づくり 「生徒が育つ学校づくり」の推進
 - ・生徒会活動の活性化
自己指導能力や自治的能力を向上させ，生徒が自分たちの生活を自分たちでよくしていこうとする意欲と実践力を育てる。計画-実践-総括のサイクルをスパイラルに向上させる。
- ② 個に応じた支援と居場所づくり
 - ・生徒指導の三機能を生かしたクラスづくり・授業づくりを行う。
特に自己決定の場を広げ，自分で考え自分で行動する力を育てる。
 - ・個を大切にしたい支援の充実を図り，長期欠席・不登校の生徒の社会的自立を支援する。

(3) 防災教育の深化と基本的生活習慣の確立

- ① 「自分の命は自分で守る」「みんなの命はみんなを守る」力の育成
 - ・生徒主体の防災教育の推進，地域の災害リスクを踏まえた実践的な防災教育の推進
 - ・「呉市学校防災週間」の充実と実践的避難訓練の実施
- ② 「自分の生活を自分でコントロールする」力の育成
 - ・時間の三点固定の指導を通して，生活習慣の確立を指導し，朝の遅刻者を減少させる。

5 地域に信頼される学校の構築

組織的に学校運営を行い，生徒・保護者・地域に，安全・安心で信頼される学校づくりを推進する。

(1) 不祥事の起きない学校（自分事とした責任ある職務の遂行）

- ① コミュニケーションと情報の見える化（日常的な対話と状況の共有）
- ② 交通安全と健康管理，個人情報管理の徹底（守秘義務・紛失・教職員情報：TEL，LINE，FB等）
- ③ 計画的でタイムリーな服務研修の確実な実施
- ④ 生徒の気持ちに寄り添う進路指導・生徒指導の実施

(2) 業務改善（働き方改革の推進）※取組や業務の意義と必要性をゼロベースで検討する。

- ① 業務の見える化と役割の明確化による組織的・機動的な職務遂行（計画と進捗管理）
一人ひとりが自覚と責任を持ちチーム横路で業務を行う。
- ② 生徒と向き合う時間を確保（時間外勤務縮減等）し，充実感を得られる働き方を推進する。